

# 党派や立場超え 平和へ秩序戻す

民進・藤田氏

民進党の藤田幸久参院議



パーティーであいさつする藤田幸久氏。水戸市宮町

員(茨城選挙区)の政治資金パーティー「ふるさと集会」が24日、水戸市内のホテルで、翻訳本の出版記念会を兼ねて開かれ、幡谷祐一後援会長、大島章宏衆院議員ら本県選出の同党国会議員、高橋靖水戸市長など市町村長らが出席した。

藤田氏は翻訳した「日本の進路を決めた10年」について「舞台となったサンフランシスコ講和条約以前は記録がほとんどなく、今となっては貴重な本。それらの事実を知らせるべきと思ったことなどが翻訳のきっかけ」と説明した。

本で取り上げられたMRA(道徳再武装)運動にも触れ、「もう一度原点に戻って、党派や立場を超え、世の中を平和にし秩序を戻していく。その基礎になるのが道徳だ」と述べた。